

キヅカツ ～ 木津川市を活用する × 木津川市で活躍する ～

▼木津川市の現状と課題

【木津川市の地域人財活用施策の現状】若年層に向けたものが多い→中高年層が活躍する機会をつくりたい

【地域ごとの人口増減率の特性】〈木津地域〉人口流入が多い→コミュニティを築くハードルが高い〈山城・加茂地域〉過疎化が進んでいる→コミュニティの衰退

【デジタル庁による統計「60代以上の幸福度（最大値10）」】京都府全域の平均6.9に対して木津川市は平均6.5と低い値

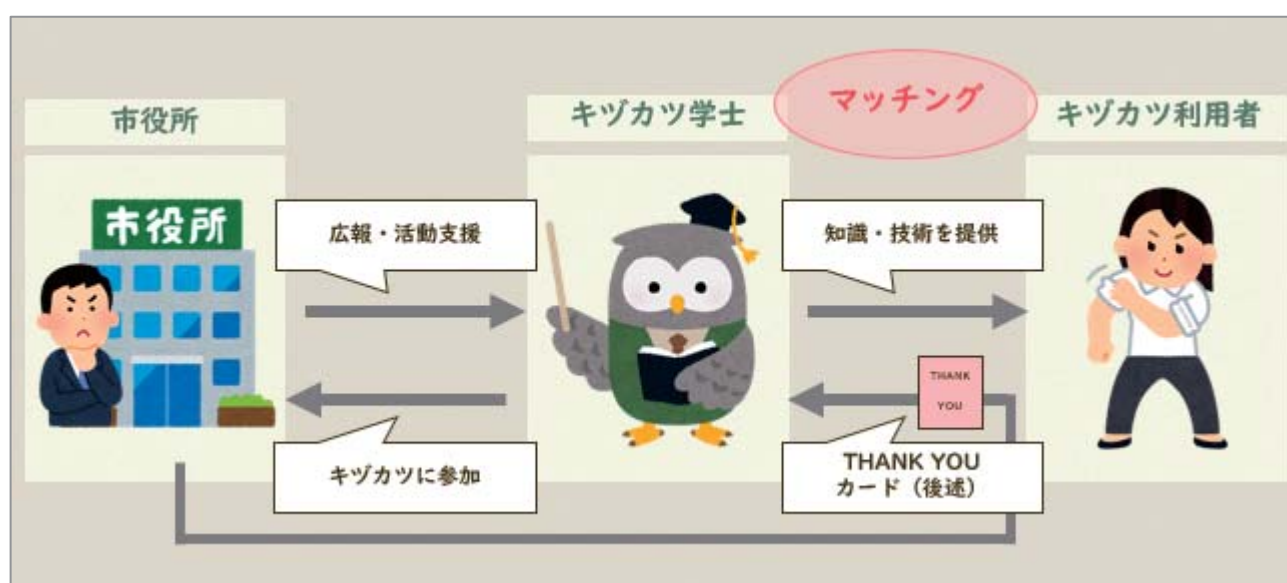
→ 課題：地域コミュニティの希薄化と60代以上の幸福度が低いこと

▼キヅカツとは

【コンセプトは 共助のマッチング 】

「キヅカツ学士（木津川市で活躍したい人）」と

「キヅカツ利用者（木津川市を活用したい人）」のマッチングステーション



▼「キヅカツ学士」とは

・仕事を退職した **60歳以上** で木津川市民

・趣味や職業で得た **経験や知識を
何かに活かせないか** と考える方

木津川市に潜む特定の経験や知識に特化した人財
→ **キヅカツ学士**

▼「キヅカツ利用者」とは

・市内外の団体/営利非営利は問わない

・運営するのに **知識や技術を持つ人の
手を借りたい** と考える人や団体
Ex「経験がある人からアドバイスがほしい」
Ex「知識を活かして活動に参加してほしい」

▼具体的なマッチング方法

【キヅカツ学士の募集】

公開

活動分野：
「10. デザイン・映像」「11. 文芸」
「17. 高齢者・障がい者福祉」

氏名：「木津川 太郎」
生年月日：「昭和34年10月27日」
住所：「加茂町〇〇」
勤務経験：「(株)〇〇に45年勤務」

具体的な実績（必要に応じて画像添付）：
「出版会社に編集者として〇年勤務。校閲及び編集を担当。イラストレーターやCLIP STUDIO、Lightroomの使用が可能。プライベートでは手話に親しみ、手話奉仕員養成講座修了。」

キヅカツ利用者へ求めること：
「出版物の構成等相談に応じます。実際にデザイン制作等を行う場合は費用感をご相談ください。手話を使用したイベント等ぜひお誘いください。」

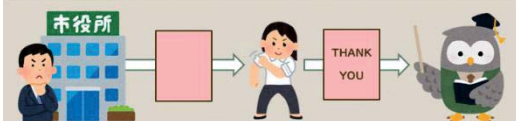
電子申請システム
LoGoフォーム
市役所

【キヅカツ学士の自己効力感を高める取り組み】

▶THANK YOUカード

・キヅカツ利用者にカードを無償配布

・「**活躍内容**」と
「**キヅガワ学士に対する感謝の気持ち**」を
カードに書いてキヅカツ学士に届ける



Dear.●●●●学士
THANK YOU

活躍日時：●月●日
活躍内容：●●●

●●してくれて
ありがとうございました！
おかげで●●できました！
●●●●より

活躍に応じて
THANK YOU カードが貰える
↓
たくさん集めると、学士→修士→
博士 と学位が上がり、HP での紹
介内容が変わる

活躍内容が広報誌等に掲載

年度末に表彰式を開催

【キヅカツ学士の任命】

・募集内容をもとに市が選考
→キヅカツ学士を10名任命する

・HPで各学士の情報を匿名掲示



キヅカツメンバーについて

A 学士

キヅカツ学位：
学士（〇月〇日時点活躍数〇件）
活躍領域：
「10. デザイン・映像」「11. 文芸」
「17. 高齢者・障がい者福祉」
実績：
出版会社に編集者として〇年勤務。校閲及び編集を担当。イラストレーターやCLIP STUDIO、Lightroomの使用が可能。プライベートでは手話に親しみ、手話奉仕員養成講座修了。
キヅカツ利用者へ求めること：
出版物の構成等相談に応じます。実際にデザイン制作等を行う場合は費用感をご相談ください。手話を使用したイベント等に興味があるのでぜひお誘いください。

B 学士

【キヅカツ学士の活動】

- ① **キヅカツ利用者**がHPから
マッチングしたい人を見つけて
LOGOフォームから申請
- ② 市が**申請内容をキヅカツ学士に転送**して
キヅカツ学士が**内容に同意すればマッチング**
- ③ 市は初回相談の場所（庁舎内）を無償提供

マッチングしたい学士：
団体名：
団体の活動内容：
キヅカツの利用目的：

▼キヅカツが目指す姿

木津川市民が地域で活躍する機会を創る

“市民ひとりひとりが人財”という視点でかわり方を創る
→地域コミュニティの創出から**地域活性化**につなげる

シビックプライドの向上

木津川市民代表として活躍することで**市への愛着と自己効力感**を育む
→**60歳以上の幸福度向上**を目指す